

令和 1(平成 31)年度 事業報告書



令和 2 年 5 月 23 日
社会福祉法人 唐池学園

目 次

社会福祉法人 唐池学園	．．．．．	P 1
児童養護施設 唐池学園	．．．．．	P 7
児童養護施設 強羅暁の星園	．．．．．	P 13
乳児院 ドルカスベビーホーム	．．．．．	P 17
保育所 吉岡保育園	．．．．．	P 23
保育所 つぼみ保育園	．．．．．	P 27
障害者支援施設 貴志園	．．．．．	P 31

○ 全体の総括

平成31年度に強化する取り組みとして位置付けた7つの項目については、5つについてはある一定の目標を達成した。特に、No4 就業規則の点検等においては、9月に原田恵一社労士と顧問契約を締結し専門家に点検を依頼するなど、大きく前進した。

目標を達成できなかった2つのうち1つ「中長期的な事業運営及び施設整備計画の策定のための調査実施」は平成29年度からの継続課題であるが、国の児童養護施設に対する方針（社会的養育ビジョン）が大きく変わった後、未だ今後の方向性が不透明なことを受け、計画策定のための調査実施を次年度以降に見送ることとした。

残る1つ「つぼみ保育園の運営の健全化」については、職員のサポートや保護者要望への対応などに一定の成果はあった。令和1年度途中からは、摩尼理事が中心となり、健全化に取り組んでいるが、つぼみ保育園単体で運営できる状態には至っていません、新年度も継続してサポートが必要な状況である。

その他、今年度は大きな事案として、次の5件を支援した。

- 貴志園「めくじりホーム」の新築
- 強羅暁の星園 労働基準監督署の検査立会・法人内情報共有
- 吉岡保育園 園庭土地の購入
- 強羅暁の星園 給食調理業務委託の入札及び委託契約
- 貴志園 入所者転落事故に係る事後的検証委員会の設置運営と報告書作成

年度末、新型コロナウイルスの感染症対策として、平常時からマスクや防護服などの必要備品・消耗品等を確保しストックすることに検討課題を残した。

○ 取り組みの結果

No.	項目	進捗状況	達成度	備考
1	中長期的な事業運営及び施設整備計画の策定のための調査実施	今年度は方針を示すのみに終わった。来年度、各施設のヒアリングを実施予定	△	*児童養護施設の整備時期が未だ不透明なため
2	会報「雑品倉庫」の発行継続と寄附金の募集強化	R1.7発行	○	2,000部 寄附金の募集強化に課題を残した。
3	財務規律の強化	・会計研修を2回開催 ・予算・決算ヒアリングを実施	◎	法人全体での消費税申告をR1(H31)分から開始。
4	就業規則の点検、各種規程等の整備	9月原田恵一社労士と顧問契約を締結。	◎	全施設の規則・規程等の点検を依頼中。
5	法人全体の横断的な連携の強化	・施設間職員交流会2回 ・唐池学園と貴志園の実務者会議の実施	○	施設間交流会開催の効果が見られた。
6	法人全体の人材育成の強化	・新任職員研修2回 ・中級職員研修1回 ・会計担当者研修2回	◎	計画どおり開催。 中級職員研修は、研修委員が対応。
7	つぼみ保育園の運営の健全化	保護者要望への対応等、一定の成果はあった。 未だ課題を残し、摩尼理事が専任で対応中。	△	次年度へ継続。

○ 人材育成

1 人材育成にあたっての取組みの結果

計画した研修を予定どおり実施でき、その内容も充実したものであった。

その他、法人本部として、法人運営に役立つ研修や講座に計4回参加し、見識を深め、事務事業の遂行に反映させた。

2 研修実績報告

実施時期	実施内容	対象職員
4月22日(月) ～23日(火)	新任職員宿泊研修(箱根)	H31新規採用職員 19名
7月24日(水)	会計研修「巡回会計指導2年間の総括(課題の確認)」、「今後、社会福祉法人に求められる財務規律等」	経理担当者12名
9月17日(火)	中堅職員研修 (貴志園第4工場)	採用(経験)5年～10 年の職員11名
10月29日(火)	新任職員フォローアップ研修 (海老名市文化会館)	H31新規採用職員 12名
2月26日(水)	会計研修「消費税(申告)について」	経理担当者12名

○ 年間行事等報告

1 会議等

実施月日	名称等	内容等
4月15日	第三者委員会	第三者委員(主任児童委員)3名
5月16日 21日	監事監査	柏倉監事(事業報告等の業務全般) 長井監事(計算書類等の会計全般)
5月25日	第1回理事会	【決議事項】 ① H30事業報告・H30計算書類等承認 ② R1①補正予算(案)承認 ③ 次期役員候補者 ④ 役員報酬額・役員等報酬規程(案) ⑤ 定款の変更 ⑥ 強羅暁の星園の就業規則の変更 ⑦ 貴志園の運営規程の変更 ⑧ 定時評議員会の招集 【報告事項】 (1) 理事長の職務の執行状況 (2) 強羅暁の星園に対する労働基準監督署の是正勧告と対応 (3) 吉岡保育園の隣接地購入の検討

実施月日	名称等	内 容 等
6月15日	定時評議員会	【報告事項】 (1) H30 事業報告 (2) 吉岡保育園の隣接地購入検討の件 【決議事項】 ① H30 計算書類・財産目録の承認 ② 理事7名及び監事2名の選任 ③ 役員等の報酬額・報酬規程の承認 ④ 定款の変更
6月15日	第2回理事会 (招集手続きの省略)	【決議事項】 理事長の選定
8月22日提案 8月28日同意	第3回理事会 (決議の省略)	【提案事項】 ① 吉岡保育園の隣接地購入 ② 相談センターゆいまーる自立生活援助事業の開始の件 ③ 経理規程の一部変更 ④ R1②補正予算(案)承認 ⑤ 評議員会の招集(決議の省略)
8月30日提案 9月6日同意	第2回評議員会 (決議の省略)	【提案事項】 吉岡保育園の隣接地購入
9月10日提案 9月17日同意	第4回理事会 (決議の省略)	【決議事項】 ① 吉岡保育園の園規則の一部変更 ② つばみ保育園の園規則の一部変更
11月14日	第5回理事会	【報告事項】 (1) 理事長の職務の執行状況 (2) その他 ・つばみ保育園の運営状況等 ・貴志園からの事故報告について ・ドルカスベビーホームの幼児死亡案件に係る遺族との対応状況 【決議事項】 ① R1③補正予算(案)承認 ② 吉岡保育園の園庭整備計画承認 ③ 吉岡保育園・つばみ保育園の園規則の一部変更 ④ 保育所の懲戒委員会規程に基づく委員会の設置
12月2日	懲戒委員会	懲戒委員7名 ・懲戒の種類と事由の適用 ※非公開
12月23日	重大事故の再発防止のための事後的検証委員会(第1回)	件名：障害者支援施設カピーナ貴志園における入所者転落事故 検証委員6名 ・関係者からのヒアリング ・問題点及び課題の抽出・整理

実施月日	名称等	内 容 等
1月28日	第6回理事会	【決議事項】 強羅暁の星園給食業務委託の入札の件
2月20日	入札	強羅暁の星園の給食業務委託の入札 〈立会人〉長井監事、鈴野評議員
2月20日	第7回理事会	【決議事項】 強羅暁の星園給食業務委託契約の締結の件
3月6日	第8回理事会	【決議事項】 ① R1④補正予算(案)承認 ② R2事業計画(案)承認 ③ R2年収支予算(案)承認 ④ 定款の変更 ⑤ 基本財産担保承認申請 ⑥ 就業規則の変更 ⑦ 貴志園グループホーム運営規程の変更 ⑧ 理事1名の選任候補者の提案 ⑨ 評議員会の招集(決議の省略) 【報告事項】 (1) 県指導監査の結果(つぼみ保育園) (2) 貴志園 入所者転落事故の再発防止のための事後的検証委員(第1回)の結果 (3) 強羅暁の星園 給食業務委託 入札結果
3月10日	重大事故の再発防止のための事後的検証委員会(第2回)	件名：障害者支援施設カピーナ貴志園における入所者転落事故 検証委員6名 ・第1回の課題の確認 ・問題点及び課題の整理 ・再発防止策の検討・提言 ※3/27 報告書完成
3月6日提案 3月11日同意	第3回評議員会 (決議の省略)	【提案事項】 ① 理事1名選任 ② 定款の変更 ③ 基本財産担保承認申請

2 指導監査

実施月日	施設名称等	内 容 等
7月17日	強羅暁の星園	指摘事項なし
10月9日	つぼみ保育園	現地での口頭指摘11件(改善済み)

3 委員会

実施月日	名称等	内容等
4月19日	広報・研修委員会 (H31第1回)	① 会報「雑品倉庫」の構成等 ② 法人研修の日程等
7月30日	広報・研修委員会 (R1第2回)	① 会報「雑品倉庫」配布 ② 法人研修(中堅研修) ③ 施設間交流会(法人暑気払い)
8月28日	広報・研修委員会 (R1第3回)	① 中級職員研修の内容及び役割等
1月14日	広報・研修委員会 (R1第4回)	① 会報「雑品倉庫」の構成等 ② 今後のスケジュール

4 その他

実施月日	名称等	内容等
4月1日	辞令交付式	新任職員17名、他5名
8月28日	施設間職員 交流促進会 (暑気払い)	参加者38名(本部:2名、唐池:4名、 強羅:6名、ドルカス:5名、つぼみ:3名、 吉岡:7名、貴志園:11名)
1月18日	施設間職員 交流促進会 (新年会)	参加者38名(本部:2名、唐池:4名、 強羅:6名、ドルカス:5名、つぼみ:3名、 吉岡:7名、貴志園:11名)
通年	法人運営会議 (施設長会)	実施月:4/23, 6/11, 7/30, 8/2, 8/28, 9/30, 10/15, 10/21, 10/29, 1/28, 2/28 (計11回)
通年	事務担当者会議	実施月:4/4, 5/9, 7/24, 9/20, 1/15, 2/26, (計6回)

○ 全体の総括

昨年度末に続き 4 月にも中学生の性衝動による問題があった。子どもの成長の中では起こりうることであり議論を重ねたが、2 名とも他施設への措置変更となった。また高校生の SNS による問題も数度あり、その怖さや影響を予想する力の弱さと共に今後ますます大きな課題となるだろう。子どもたちをどのように守るかの大変さを感じている。

自立への支援として高卒後のインケアを検討する中で、進学や就労移行訓練のため 4 名全員が措置延長と決まった。自立後に不安のある子どもが多いのも一因ではあるが、巣立ち後の生活がより安定したものとなるよう支援を考えていかなければならない。

またここ数年続いている職員の不適切や行き過ぎた子どもへの関わりについては職員間で助け合うことで回避することを確認してきたが、今後も継続して取り組んでいきたい。

○ 取り組みの結果

1 子どもへの支援

(1)安全、安心な生活の保障

ア 困り感を共有しながら感情的な対応を回避し、安定した関係を築くよう努めた。

イ 手洗い、うがいの励行や予防注射や通院は漏れのないよう実施を心掛けた。

ウ 刺激に弱い子どもが多く日常のトラブルの回避の工夫をしたが、行動の制限や枠作りの方法をとりがちだったという反省もある。

エ 環境の点検、整備や災害への対策は不十分のままになってしまった。

(2)ほとんどの子どもたちは学校中心の生活習慣はできているが、衛生面の課題は残る。

(3)小中高会議での性教育実施に合わせ、各担当が子どもと話す機会を持った。

(4)高卒後の支援として措置延長による学業の機会や就労準備期間の確保ができた。

(5)いくつかは生い立ち整理を実施したが、ケースごとに計画を立て行っていきたい。

2 親・家族との関わり

(1)不適切な関わりについては引き続き保護者との時間を持ち、丁寧に対応した。

(2)児相の親子支援班や SV など客観的なアドバイスも活用しつつ家族支援を行った。

(3)可能な保護者には自立支援計画策定やカンファレンスに参加してもらった。

3 地域や他機関等への支援、及び連携

(1)子育て支援の社会資源としての役割

ア 地区社協、健全育成会、子ども会の役員や自治会等の活動に協力。

イ 2 年ぶりの唐池祭開催で、改めて近隣やボランティアの大きな支援を感じた。

ウ 里親の活動や研修に協力支援、また里子のレスパイトも 3 名、計 12 日受けた。

(2)関係機関との連携、協力

ア 子どもの見立てや支援について児相と共有できないケースがあったことは今後の宿題として残った。一層児相との連携の努力が必要である。

イ 幼稚園や学校とはケースごとに情報交換を密にし、時にサポートをお願いした。

ウ 貴志園とは次年度から定期的な相談を持つ予定とし、打ち合わせの機会を持った。

エ 吉岡工業会役員が中高生会議への参加協力。綾瀬市との連携としては要保護児童対策地域協議会、社協の福祉のお仕事プロジェクトの参加や里親講座開催の協力。

4 職員の資質の向上

- (1)・月 1 回の研修は会議が長引き、継続できず、次年度は具体的なケースを取り上げた研修を考えている。
- ・不適切な関わりへの意識を薄れさせないよう、会議等で取り上げた。
 - ・理想の養育やどのような子どもに育ててほしいかを出し合う機会を持った。
- (2)・経験年数が長い職員が多いがために部屋単位のやり方や見方ができ上ってしまい、改善を受け入れにくい面も出ている。影響し合いながらよりよい支援を目指したい。
- ・ケーススタディは例年同様議題が多く、時間が取れなかった。毎年の課題である。

○ 職員構成

令和 2 年 3 月 31 日現在

	施設長	FSW	里親支援 専門相談 員	職業 指導員	保育士 指導員	心理士	事務	栄養士	調理員	合計
常勤	1	2	1	1	25	1	1	1		33
非常勤					9	1			3	13

○ 定員等

令和 2 年 3 月 31 日現在

区分	児童養護施設 唐池学園 (本園)	地域小規模児童 養護施設 よんの家	地域小規模児童 養護施設 なの家	合計
定員	45	6	6	57
現員	42	5	5	52

○ 人材育成

1 人材育成にあたっての取組みの結果

(1) 新任職員の育成

- ア 当初のオリエンテーションが定例化し、講義の研修は集中的に実施できた。
- イ 仕事の具体的な悩みや困り感を拾う機会を持つことが少なかった。

(2) 職員全体の質の向上

- ア ミニカンファの実施は 2 回のみとなってしまった。
- イ 子どもの人権への意識の取組として、該当する職員を主に外部研修に参加。
- ウ 夕食時に他部屋の職員と交代する機会を月 1 回入れることで風通しを良くすると共に、課題の共有や客観的な振り返りの場とした。
- エ 困った場合は他の職員が代わって対応することを確認し、実施した。
- オ 各委員会・係ごとに方針、中間総括、総括の話し合いを持った。
- カ 各部屋の話し合いは頻繁に実施、ブロックの話し合いは必要時のみとなった。

(3) 建て替えに向けた取組み

- ア 唐池が目指す施設や支援についてまずアンケートやグループ討議を実施した。
- イ 建替えについては数年の延期とした。国のビジョンの動向も見定める必要がある。
- ウ 研修や他の施設見学は建替え時期の延期に伴い少なめの実施や参加となった。

2 研修実績報告

(1) 施設内研修

実施月日	実施内容	受講職員
4/1・2	新任職員オリエンテーション	三浦、
7/23	中高生会議合同インターネットネット研修	中高生・ケース職員等
9/25	CAP「児童養護施設版プログラム」	ケース職員
7/8～9 10/2～3	他施設実習 弘済学園(子どもの関わり方を学ぶ)	小 堀、川崎優
5/13 6/14 6/24 7/8 9/26	他施設見学 旭児童ホーム 川和児童ホーム 川崎愛児園 鳥取子ども学園 救世軍機恵子寮	安部 森 安部、 安部、齋藤 安部

(2) 施設外研修

実施月日	実施内容	受講職員
4/22～23	(法人主催) 新任職員研修	三浦、千葉、鶴飼、 加園
10/29	フォローアップ研修	三浦、千葉
9/11	中堅職員研修	森、大西、鶴飼
6/17 11/20 2/27～28	(神奈川県児童福祉施設職員研究会主催) 新任研修 2, 3 年目職員フォローアップ研修 宿泊研修会	三浦、千葉 南部、松川、佐藤瑞 勝又 森
5/17 5/24 6/10 6/29～30 12/6 1/27 2/17	(養護問題研究会主催) 神奈川支部学習会 東京支部学習会 神奈川支部学習会 全国大会 神奈川支部学習会 神奈川支部学習会 神奈川支部学習会	安部、中里、田中 安部 安部、中里 安部 安部、松尾、田中 中里、原瀬 安部、中里、田中 川崎昭、齋藤 安部、佐藤、三浦
5/28	県社協主催研修「ストレスマネジメント」	門馬
6/6～9	心理士学会	磯ヶ谷
6/27	県社協主催/自分の考えを誠実に伝える技術	葛屋

実施月日	実施内容	受講職員
7/6	資生堂スターズセミナー	安部
8/6、21	福祉職員キャリアパス対応生涯研修過程	松尾
9/6	SBI 研修	今井
11/7、22	児童福祉施設中堅研修「人権研修」	森
11/11	中堅職員研修会	門馬、葛屋、川崎昭 白井
11/14	県発達障害支援センター 支援者向け研修	望月、佐藤瑞、松川
11/15	明治学院大学主催研修会	田中
11/21、12/12	児童養護施設新任研修「人権研修」	川崎優
11/27～29	全国養護施設長徳島大会	鶴飼
12/6	児童養護施設における措置費の基礎知識	田中、松尾
12 /7	ブリッジフォースマイル主催研修	田中
12/18～19	全養施設長研修会	鶴飼
1/9	児童相談所研修「児相の業務について」	黒川、勝又、佐藤瑞
1/9、24	基幹的職員研修	田中、中里
1/21～23	県児童福祉協議会県外視察	鶴飼
1/31	弘済学園主催「こうさい療育セミナー」	竹林、勝又、南部、 佐藤富、葛屋、鈴木
2/7	ドルカス BH 院内研修「テリング」	門馬、千葉、加園
5/16 5/22 9/12、13 11/28 2/10	(給食関係) 特定給食施設等全体講習会 " 県栄養士会研修「防災危機管理」他 調理関係者研修会 避難所運営ゲーム「HVG」について	光山 萱嶋 白井 光山 白井
5/13 5/18,6/13,7/4、 9/22,11/18,1/19 2/14 5/22 7/8 7/21 9/13 10/14 11/29 1/25	(里親支援関係) 厚木児相主催里親講座 家庭養育支援センター・ひこばえ里親研修 (計7回) 環の会学習会 家庭養育支援センター主催子育て講座 関東甲信越里親協議会新潟大会研修会 子どもの虹指導者研修「里親と施設の協同」 県里親会研修「さとおやの集い」 日本国際社会事業団研修 厚木児相主催県央里親研修会	鶴飼、加園、原瀬 加園 加園 加園 鶴飼、加園 加園 鶴飼、加園 加園 鶴飼、加園
5/10 6/22	(職業指導員関係) 荘内工業 社内研修 あすなろ児童研修	原瀬 原瀬、中高生希望者

○ 年間行事報告

月	行 事 内 容	
	施設内	施設外
4	1～2日 新任職員オリエンテーション 5日 中1入学式 始業式 8日 小1入学式 9日 幼稚園入園式 10日 幼稚園始業式 入学進級祝う会食 17日 新任職員歓迎会 20日 実習生オリエンテーション 30日 バーベキュー	1日 法人辞令交付式 15日 法人第三者委員会 20日 市子連総会 22～23日 法人新任職員研修 26日 吉岡健全育成会・子ども会総会
5	2日 自治会小学生レク 6日 保護者会・子どもの日青空F 21日 城中との連絡会 22～23日 第1班職員旅行 26日 卒園生の集い *職員健康診断	6日 吉岡地区美化キャンペーン 13日 里親講座(於 市健康福祉プラザ) 17日 厚木児相と県央県北施設連絡会 19日 吉岡地区社協祭り 25日 法人理事会
6	4・14日 厨房害虫駆除 6～7日 第2班職員旅行 20～21日 第3班職員旅行	1日 子ども会新入生歓迎会 8日 子ども会ホテル観賞会 10日 施設卓球大会 15日 法人評議員会 23日 吉岡3区ふれあいバーベキュー
7	3日 園内監査 4～5日 第4班職員旅行 20日～夏休み 23日 綾西小との連絡会 自治会主催中高生ボーリング大会 28日 本厚木南口飲食店招待 30日 小3、4レク *児童健康診断(~8月)	21日 山王社祭礼(子ども会神輿) 27日 吉岡地区盆踊り
8	1日 サーカス招待 5日 中学生レク 9日 小1、2レク 12日 バーベキュー&花火大会 19～20日 心理士主催キャンプ 22日 綾瀬市主任児童委員来園 25日 夜間避難訓練 26日 小5、6レク	1～2日 子ども会キャンプ 23日 県央地区里親懇親会 28日 法人懇親会
9	2日 炊き出し訓練 21日 中学校体育祭 24日 愛川町民生児童委員来園	17日 法人中堅職員研修
10	3日 県ヒアリング 16日 小学校運動会 20日 すぎの子幼稚園運動会 27日 第46回唐池祭	29日 法人新任職員フォローアップ研修

月	行 事 内 容	
	施設内	施設外
11	3日 自治会唐池祭打上げ会 5～7日 相模原南児童ホーム職員実習 14日 県保健師来園(研修会場提供)	2日 吉岡地区ハロインパーティー 14日 法人理事会 17日 ソロプチニスト厚木との懇談 (高校生希望者)
12	5日 幼稚園おたのしみ発表会 5・19日 厨房 害虫駆除 8日 高校生レク(バーベキュー) 11・22日 職員忘年会 14・22日 大掃除 24日 クリスマス会 25日～冬休み 28日 餅つき	7日 子ども会クリスマス会 21日 吉岡3区忘年会
1	1日 元旦祝賀会 11日 近隣ボラとの新年会	11日 施設送別マラソン大会 18日 法人新年会 19日 市駅伝大会(子どもと職員の有志チーム参加)
2	3日 節分・豆まき 8日 幼稚園造形展 12日 市内小園地区民生児童委員来園 22日 1号室レク	21日 法人宿舍等合同避難訓練(よんの家参加)
3	1・2・4日 高3卒業式 (2日～新型コロナウイルスのため休校) 10日 総務省ヒアリング 11日 中3卒業式 18日 幼稚園卒園式 19日 小6卒業式 卒業生を祝う会(各部屋) 26日 ドルカスとの合同消防訓練	6日 法人理事会

その他 定例の行事、会議

(月 1) 避難訓練 お手伝い日 自由献立
小・中・高会議
リーダー会議 自治会

(週 1) ケース会議 フリー会議
(月 2) 職員会議
(不定期) 予算会議 厨房会議

○ 全体の総括

「時代遅れの児童養護施設」児童の個別化が求められる昨今において、当園は今頃になり、男子が神奈川県児童福祉施設の野球大会で児童自立支援施設も破り3連覇。初出場した女子ソフトボールにおいても県3位。学習面においても15年以上不登校・高校中退ゼロ、高卒100%を誇り、中舎制だからこそその成果を挙げている。国の示す社会的養護の将来像の方針が定まらないうちは、動向を見守る必要があると判断し静寂を保ってきたが、3月になってようやく県独自の「神奈川県社会的養育推進計画」が打ち出された。本園も、いよいよ施設独自の計画を立てるタイミングが来たと見ている。神奈川県は「家庭養育優先原則は前提」としながらも、児童の最善の利益を追求するためには、施設養育の良い部分も活用すべしとの独自の方針がある。ピンチはチャンス。本園も箱根という地で、現状の良い取り組みを継続しながら、どこにもない多機能・高機能化した、新しい児童養護のあり方を子どもベースで模索していきたい。

○ 取り組みの結果

人材確保・育成のあり方の見直しについては、園の中核を担う職員の年齢と経験年数が伸びてきたこともあり、今まで比較的若い年齢層を対象に募集をかけてきた点を変更し、年齢の枠を広げ募集をかけた。その結果、年度途中に1名採用が決まり、充足に至った。また次年度に向けても、調理の外部委託業者の決定、直接処遇においては28名の就職希望者の中、看護師も含め8名の採用することが出来た。この貴重な人材をどのようにキャリアアップさせていくか、今後の課題である。

第三者評価事業受審では、施設の変化や成長も捉えて頂くために、事業所は変更せず依頼した。職員の入替わりはあるものの、施設全体の明るい雰囲気や、着実に取り組みが前進していることを評価して頂くことが出来た。また、評価の児童処遇全般で結果が低く出ているが、職員自身がつけた自己評価で児童処遇に対しての意識が高く、その結果が反映されているとの分析だった。

○職員構成

令和2年3月31日現在

職種	園長	統括主任	事務員	指導員 保育士	家庭支援 専門相談 員	里親支援 専門相談 員	個別対応 職員
常勤	1	1	1	16	1	1	1
非常勤	0	0	1	0	0	0	0
職種	職業 指導員	栄養士兼 調理員	調理員	心理士	嘱託医	合計	総数
常勤	1	2	0	0	0	25	31
非常勤	0	0	3	1	1	6	

○定員等

定員50名(神奈川県47名 相模原市3名) 現員47名

令和2年3月31日現在

	年少	年中	年長	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3	計
男	1	1	0	3	0	0	1	2	2	4	3	2	2	0	1	22
女	2	2	1	3	1	1	2	2	2	1	2	1	0	1	4	25
計	3	3	1	6	1	1	3	4	4	5	5	3	2	1	5	47

○ 人材育成

1 人材育成にあたっての取組みの結果

立地的な問題から、結婚後の女性職員の勤続年数の伸び悩みという課題は継続してあるものの男性職員が11名、年齢・経験年数共にバランスよく育ってきている点は今後の新しい体制を検討していく上で、大きな強みになっている。その背景には他施設と様々な活動を通じて交流をする中で、日々の支援に追われるだけではなく、自分の施設の評価が個々に出来ている点が大きく影響している。ぜひ女性職員にも同様に視野を広げてもらえるよう、取組みを進めていきたい。

2 研修実績報告

(1) 施設内研修

実施月日	実施内容	受講職員
5月14日	「ディベートをやってみよう」	10名
5月23日	「ディベートをやってみよう」	10名
7月2日	普通救命講習Ⅰ	10名
7月5日	普通救命講習Ⅰ	10名
7月19日	第三者サービス評価事業について	23名
7月19日	CAP 児童養護施設職員ワークショップ	6名
9月3～4日	CAP子ども向けワークショップ	2名
9月11～12日	CAP子ども向けワークショップ	3名
11月25日	箱根恵明学園施設見学会	8名
11月29日	箱根恵明学園施設見学会	8名
2月26日	「職場のより良いコミュニケーション」	10名

(2) 施設外研修

実施月日	実施内容	受講職員
4月22~23日	法人内研修「平成31年度 新任職員宿泊新任研修会」	4名
5月17日	養問研研修「児童養護施設の措置費の知識」	2名
5月21日	神児研乳児部研修「救急法・AEDの使い方」	1名
6月13日	里親ひこばえ主催「短期里親交流について」	2名
6月17日	神児研研修「新任職員研修会」	3名
6月21日	管内研修「子どもの権利擁護と人権侵害の防止」	1名
7月1日	神児研研修「神児研野外活動事前研修会」	3名
7月2日	ブリッジフォースマイル「第1回知るチカラ」	2名
7月8日	西湘管内研修「児相の業務の流れ」	2名
7月11~12日	神児研研修「神児研野外活動研修会」	3名
8月24日	こども医療センター「病名・障がい告知を考える」	1名
9月10日	ブリッジフォースマイル「第2回 聴くチカラ」	2名
9月12日	児童福祉協議会主催「第1回栄養士研修会」	1名
9月17日	法人内研修「中堅職員向け研修」	3名
10月21日	西湘管内研修「A S Sの自立支援研修」	3名
10月29日	法人内「新任フォローアップ研修」	2名
11月5日	箱中研修「多様性を認め自分らしく生きられる社会づくり」	1名
11月11日	神奈川県社協「中堅職員向け研修」	2名
11月11日	かながわアフターケア勉強会「思いを語る」	2名
11月12日	神奈川県社協「中堅職員・チームリーダー研修」	2名
11月15日	西湘管内研修「第1回虐待問題研修会」	6名
11月18日	2019年度公文教育神奈川地区勉強会	1名
11月21日	養子縁組支援者向け研修	1名
11月27~28日	防火管理甲種新規講習	1名
11月27~29日	全国児童養護施設長研究協議会研修	1名
12月19日	神児研研修「人材育成・チームワークについて」	2名
1月9日	基幹的職員フォローアップ研修 1日目	1名
1月9日	児童福祉司部会「児童相談所 業務理解研修」	6名
1月14日	神児研乳児部会「育ちノートについて」	1名
1月24日	基幹的職員フォローアップ研修 2日目	1名
1月27日	西湘管内研修「第2回虐待問題研修会」	7名
2月25日	神児研研修「白十字会林間学校実践報告」	1名

○ 年間行事報告

月	行 事 内 容	
	施設内	施設外
4	春の帰省 筍堀り お花見遠足	春休み 保育園入園式 小・中・高入学式 宮城野春祭り 小田原足柄地域メーデー招待
5	児童職員健康診断 職員親和会活動 施設内レク大会 消防署立会い訓練	小・中学校業務連絡会 金時マラソン 中学校環境整備・体育祭 強羅自治会春祭り ヨット招待
6	3児相との業務連絡会	中学校修学旅行 小学校林間学校 児童福祉施設 卓球大会 箱根町子ども会レク
7	真鶴海水浴 キャンプ	中学校三者面談 町内美化清掃活動 終業式 夏休み 保育園清掃奉仕
8	夏の帰省 東京白百合学園白百合会交流	中学校環境整備 プロ野球観戦招待 児童福祉施設野球・ソフトボール大会 通学路清掃 強羅子ども会レク
9		始業式 マスの掴み捕り招待 中学校文化祭 箱根町合同防災訓練 小学校運動会
10	児童職員健康診断 園内ハロウィン	保育園運動会 宮城野子ども会球技大会 帝京科学大学文化祭招待 箱根町 ロードレース大会 ソフトバレー大会
11	お墓参り 七五三 児童養護施設駅伝大会	中学校通学路清掃 小学校修学旅行 箱根町交歓子ども会
12	もちつき クリスマス会 冬の帰省	終業式 冬休み 里親交流会 パルロン会 強羅自治会地区清掃
1	職員新年会 どんど焼き 送別マラソン大会	始業式
2	節分 あすなろ作品展・交歓会 洗足学園音楽コンサート	
3	ひなまつり 卒園を祝う会 鍋パーティー	強羅子ども会歓送迎会 小・中・高卒業式
その他 ・各種予防接種（随時） ・誕生会&バースデイ外出（随時） ・避難訓練（毎月）		

○ 全体の総括

第2駐車場の伐採を行い、駐車場の整備は終了した。遊び場としての整備は進まなかった。定期点検で本体ボイラーの交換を勧められ実施した。日中小規模ひまわりのペランダの修繕とフェンスの交換を行った。

今年度末迄に7人の職員が辞める事になった。10月までに4人退職したことにより、勤務体制の見直しを行った。事務所職員や厨房の職員が養育の勤務に入る等して養育者の人数を確保した。また、夜間帯のパート職員を募集し、11月から採用したことで日中の職員数を確保することができた。職員を随時募集するも採用には至らなかった。

年間を通して職員数の余裕はなかったが、日々の養育の充実を図るために直接的な養育以外の雑務や勤務時間等の工夫を行った。職員の養育の質の向上と平準化を図る為、各種マニュアルを作成中。職員のメンタルヘルスにも更に力を入れた。

○ 取り組みの結果

1 養育の質の向上・養育環境の整備

- (1) 9月にベビーセンサーの導入を開始。新生児室に入る保護者から「安心する」という声が聞かれた。退職者が続き勤務体制の変更を行ったが呼気チェックを徹底して行える勤務体制を継続した。
- (2) 職員の欠員により、厨房の職員が日中養育の勤務に入ったことで食育の機会が増えた。また、日々の養育に入り食事の場を厨房職員が目にすることで発達に応じた食事の提供がスムーズにできるようになった。
- (3) 親の要望に応え自由な面会を提供している。多い日では、面会者が10組を超えている。面会時のケアが必要な家庭も多いため特に週末はFSWまたは心理職員が勤務しより良い対応ができるようにしている。親子関係、職員との関係においても信頼を築く時間となっている。アフタフォロー等、手厚い対応ができています。

2 職員の意思疎通を図る

- (1) 日中のグループ会議を継続中。職員全体の周知の場の回数が減った事を解消するために回覧板の活用をしているが試行錯誤中。
- (2) アレルギー児や面会対応について会議にて随時話し合い連携を図った。

3 子どもの権利擁護という視点での養育

- (1) 「人権ヒヤリハット」「人権にやりホット」アンケートを継続実施し、日頃の養育の振り返りにつながっている。

4 職員のメンタルヘルス

- (1) 臨床心理学博士テリー先生による面接を月1回2名実施。第3者に相談できる場が職場内にあることでメンタルヘルスに繋がっている。

5 里親・里子支援

- (1) 里親委託後の相談やフォローを見相、CWと連携して共に取り組む機会が増えた。

6 修繕及び整備内容

- (1) 本体ボイラー交換
- (2) 駐車場擁壁工事
- (3) ひまわりデッキ補修とフェンス交換

○ 職員構成

平成31年3月31日現在

	施設長	家庭支援 専門相談 員	里親支援 専門相談 員	心理相談 員	事務員	里親センタ ー	
常勤	1	2	1	1	1	1	
非常勤					1	2	

	看護師	保育士	児童指導員	栄養士	洗濯・掃除	嘱託医	合計
常勤	4	19(1)	2	5(1)	0	0	37(2)
非常勤	2	1			4	1	11

() は、うち産休育休中職員

○ 定員等

平成31年3月31日現在

定員 25名 現員は下表

年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児		合計
措置児	7名	5名	6名	名		18名
一時保護児	3名	名				3名
レスパイト						

○ 人材育成

1 人材育成にあたっての取組みの結果

- (1) 全国乳児福祉協議会の研修体系に基づいた人材育成を取り入れ、職員のレベルに合わせた研修に参加した。
- (2) 30年度にチームを組んだ、マニュアル係が活動を開始。テリー先生に多くの助言を頂きながら、少しずつ形にし、秋頃より職員全体に向けて発信をした。全体で共有し使いこなしていくには、まだ少し時間を要すると感じた。

2 研修実績報告

(1) 施設内研修

	実施日	研修名	受講職員
法人	4/1	新任職員オリエンテーション (於ドルカス)	石井・石川・井上・宍戸 ・廣幡・本橋・柳澤
	4/22 ~4/23	新任職員研修	石井・石川・井上・宍戸 ・廣幡・本橋・柳澤
	10/29	新任職員フォローアップ(於 県社協)	井上・本橋
	9/17	中堅職員研修	大牧・山中・金木
院内 研修	7/18	院内研修「アレルギー」【林 典子氏】	22名
	8/16	院内研修「救急法」【古川久美子氏】	25名
	2/7	院内研修「テリング」【武田 由氏】	17名
	1/21	事例検討会	26名

(2) 施設外研修

	実施日	研修名	受講職員
県内乳児院関係	5/17	看護師合同研修会(於 県社協)	清水・春日・北畠 ・栗原・川上
	7/17	合同研修「デイリータッチケア」【桜井尚子氏】 (於 県社協)	川上・山口
	11/26	県内乳児院職員連絡会・合同研修「精神疾患を抱える保護者への理解と対応」	藤井・川上・山口
	2/18	県内乳児院施設会及び合同研修「授乳と離乳のガイドラインについて」【堤 ちはる氏】(於 県社協)	摩尼・廣幡・佐々木
	10/24	事例勉強【竹内直樹氏】	川上・畑・金木
	1/23	事例勉強【竹内直樹氏】	川上・柏木・金木
	10/29~30	交流研修(於 しゃんぐりらベビーホーム)	石橋
	10/2 ・ 10/30	交流研修(於 相模原南児童ホーム)	横山
神児研	5/21	乳児部研修「救急法」【彦坂康郎氏】	石井・石川・井上・ 宍戸 ・廣幡・本橋・柳澤
	6/17	新任研修「ビジネスマナー／先輩職員の話」	石井・石川・井上・ 宍戸 ・本橋
	7/19	2~3年目対象フォローアップ 「職員メンタルヘルスについて」【高田 治氏】 (於 県社協)	小林(志)
	12/19	神児研研修会	伊藤
全乳関係 ブ ロ	6/6~6/7	関ブロ乳児院研究協議会(於 千葉)	伊藤・山中
	7/10~12	全乳職員研修(於 沖縄)	横山(紗)・小林(美)
	9/26~27	全乳協議会(於 京都)	摩尼・佐々木・金木
	11/7~8	関ブロ職員研修(於 静岡)	摩尼・柏木・小林 (志)
	12/16~/18	上級職員セミナー(於 全社協)	田中
	12/18	乳児院医療・看護セミナー(於 全社協)	田中
	1/30~31	FSW研修(於 全社協)	渡辺・佐々木
その他	6/12・6/20	子ども虐待予防研修 基本	木股
	7/9・7/23	子ども虐待予防研修 演習	木股
	10/23	児童相談所等実務研修「被虐待児童の特徴と理解」【田中 哲氏】(於 小田原合同庁舎)	矢内・渡辺・佐々木
	9/2~9/4	家庭養育機能支援子育てワークショップ	設楽
	11/21 12/22	児童福祉施設職員研修(人権研修)新任(於 県社協)	尾曲
	11/7 ・11/22	児童福祉施設職員研修(人権研修) 中堅 (於 県社協)	金木

	実施日	研修名	受講職員
	11/12	NPO 法人アレルギーを考える母の会「アレルギー理解・エピペン・スキンケア」	井上
	7/26	中央児相 親子支援チーム 新任者等研修「被虐待乳幼児へのアプローチについて」【青木豊氏】	井沼
	9/11	全国社会福祉協議会「虐待・貧困・孤立の親の見える連携で寄り添う」(於 全社協)	大場
	9/13	神児研と五縣市児相職員との業務連絡会	川上・佐々木
栄養士 関連	11/24	栄養士会 児童スキルアップ研修 「児童福祉施設における成長曲線と肥満度曲線を活用した栄養食事指導」	横山(紗)
	9/12~13	栄養士研修会 「児童福祉施設での防災危機管理について」	横山(紗)
	2/10	栄養士研修会 「避難所運営ゲーム HUG について」	横山(紗)
	7/5	アレルギー研修「基礎知識・エピペン」 (於 厚木児相)	本橋
	10/19~20	栄養士会「JDA-DAT スタッフ養成研修」	横山(紗)
	11/28	調理従事者研修会「パッキング実習」	横山(紗)
里親 関連	5/13	里親講座 「体験報告」	渡辺(み)・田中・北 畠
	5/18	第1回里親研修会 里父の集い	渡辺(み)
	5/20	児童相談所 里親向け 委託費について	渡辺(み)
	6/13	三日里親 里専 研修	渡辺(み)
	6/25~26	養親・里親のためのヒーリング・ペアレントワークショップ	渡辺(み)
	7/4	第3回 里親研修 養育体験談	渡辺(み)
	7/8	子育て講演会	渡辺(み)
	7/17	厚木児童相談所 支援者会議 保護所見学	渡辺(み) 佐々木
	7/18	第2回 里親講座 「アレルギー」	渡辺(み)
	8/31	里親更新研修	渡辺(み)
	9/17	法人 中級研修 貴志園第4工場	渡辺(み)
	10/4	白十字会林間学校 思春期サロン	渡辺(み)
	10/22	相模原更新研修	渡辺(美)
	10/25	害3回里親講座 ゆりかご園	渡辺(み)
	11/4	かながわさとおやのつどい	渡辺(み)
	11/18	第5回里親研修 心泉学園	渡辺(み)
	11/21	支援者向け養子縁組に関する研修	渡辺(み)
	1/19	第6回里親研修	渡辺(み)
	1/25~26	県央里親会 宿泊研修	渡辺(み)
	2/7	里親支援専門相談員 研修 テリング	渡辺(み)
2/14	第7回里親研修 鎌倉児童ホーム		

	実施日	研修名	受講職員
心理 関連	10/19	心理士会研修 「発達障害のある子どもたちのこころの育ち」 【田中 哲氏】(於 子ども虹情報研修センタ ー)	藤井・中川・金木
	2/12	心理士会研修 「子どもの感情に対するスキル~治癒的遊びの 技法から学ぶ」【本田涼子氏】(於 県社協)	菅原・金木
	週1回	横浜市立大学附属病院 児童精神科	金木

○ 年間行事報告

月	行事内容		
	養育	食育	地域交流
4月	お花見・遠足 誕生日会・一泊旅行	お食い初め	
5月	子どもの日の会・菖蒲湯 遠足・誕生会	子どもの日献立 お食い初め	
6月	遠足・誕生会	お食い初め	
7月	七夕会・遠足 一泊旅行	七夕献立・お食い初め 土用の丑の日：ウナギ	地区バーベキュー
8月	スイカ割り・花火 誕生会		地区盆踊り
9月	お月見会・遠足 バーベキュー	バーベキュー：流しそうめん お月見献立・焼き芋 お食い初め	
10月	一泊旅行・ハロウィン 運動会・遠足・誕生会	お食い初め	地区運動会 ふれあい祭り
11月	遠足・誕生会・一泊旅行		
12月	クリスマス会 冬至（柚湯） 遠足・誕生会	お食い初め クリスマス：食事会 大晦日：年越しそうめん	
1月	元旦・初詣・遠足 誕生会	元旦：おせち料理 七草粥・鏡開き	初詣
2月	節分豆まき・遠足 誕生会	節分：恵方巻	
3月	ひな祭り・遠足・誕生会 総合避難訓練 (唐池と合同)	ひな祭り：ちらし寿司	
毎月恒例：防災訓練・身体測定・嘱託医健診			

○ 全体の総括

- ・ 今年度は、0歳児の入所希望が徐々に増えて2月には待機していただかなければならない状態であった。その年によっての差が激しい。
- ・ 隣接の土地購入により園庭の拡張工事を進めることができ、さらに、子どもの保育環境が整ってきた。築山の移設や樹木の移植など業者の協力のもと素晴らしい園庭整備が進められている。この整った物的環境と共に更に、職員の資質の向上に努めたい。
- ・ 異年齢保育は順調に進められているが、手厚い保育を必要とする子供も多くおり、子どもの理解や適切な援助の方法や、職員の負担をどのように軽減できるか等、職員体制など含め、今後更に検討していきたい。

○ 取り組みの結果

1 室内外の環境整備と保育内容の充実

- (1) 室内のコーナー遊びの環境の整理を、モンテソリーの保育を行っている保育園の見学を通し参考にしたが、奥深さもあり今後さらに研鑽を積みたい。
- (2) 落ち着いた保育の指導や子どもの活動をどのように整えていけば良いかなど、子どもの活動内容を考慮し月曜日に10分ほどの職員と子どもの集まりの時間を設けた。職員、子どもともに共有の色々な話ができる落ち着いた良い時間となってい
- (3) 環境の整備等恵まれた環境を作ることができ、それに伴い保育士の資質向上の観点からも、保育内容や様々な研修をビデオやDVD等プロジェクターを活用し研修を重ねた。引き続き同様の研修を続けていきたい。
- (4) 実地研修として、地域育児センターと保育園職員の共通の研修として、リトミック講師や、助産師の方を招いての育児支援を行い地域の方や、職員にもとても好評だった。今後も続けていきたい。
- (5) 配慮に必要な子どもの指導として北里大学の原先生や、もみの木の先生方にもご指導いただきながら理解を深めることができ、職員の学習の道筋を作ることができた。

○ 職員構成

令和2年3月31日現在

	施設長	主任 保育士	保育士	栄養士兼 調理員	調理師	事務員	保育 補助者
常勤	1	1	7	2			
非常勤			7			1	2

○ 定員等

令和2年3月31日現在

区分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
定員人数	6	8	10	12	12	12	60
現人数	9	10	15	13	16	14	77

○ 人材育成

1 人材育成にあたっての取組みの結果

(1) 会議

ア 以上児、未満児会議を行いやすいよう、非常勤職員が午睡チェックの時間に配置できるようにしたので時間の余裕と共に集中して会議が行いやすくなった。

イ 全職員がそろそろ事ができる、行事を終えた後の時間を大事に使い、活動内容の確認、振り返りなど行うことで、全職員が同一の理解や把握がしやすかった。

(2) 研修

ア 新任研修については、以前にも全職員にアンケートを取り、自分が新任の時、困った事や指導してほしいことを踏まえ、計画書に沿って研修を行うことができた。

イ 施設見学研修の資料を基に、研修を進め、異年齢保育に対しての不安や疑問など整理しながら研修を行った。

ウ 救急救命は、消防署より講師として招き実習ができた。エビペンの使用方法については、現在は使用の対象園児はいないが毎年全員が実技の演習で理解を深めており今年も演習を重ねた。

エ 園内研修として、(非常勤も含む)引き続き防災、防犯、救急救命、人権、事故防止などの研修を行い振り返りも行った。再認識するうえで大切と感じる。

オ 施設外研修として、キャリアアップ研修は引き続き辞令対象者から計画的に研修を進めている。今後は、キャリアアップとしての辞令対象者以外も計画的にこの研修を進めて、資質向上に繋げていければと思う。

2 研修実績報告

(1) 施設内研修

実施月日	実施内容	受講職員数
4/17	就業規則・災害、事故対応マニュアルについて 人権・保健衛生計画について	常勤職員計 11 人
5/10	災害時、緊急時等の対策・訓練について 救急救命について(心肺蘇生法) 安全・危機管理について(散歩)	常勤・非常勤職員
6/7	予防接種について(保健師を招いての研修)	常勤 11 人
7/12	プール活動・散歩コースについての安全確認	常勤職員計 11 人
8/30	施設見学後の報告及び研修) 防災について	常勤職員計 1 人
9/11	職員の自己評価	常勤職員計 11 人
10/5	園庭環境・自然との関わりについて	常勤職員計 11 人
12/20	各クラスの振り返り	常勤職員計 11 人
1/27	不審者対応・防犯マニュアルについて	常勤職員計 11 人
2/7	自然との関わり、生命尊重について 新年度体制について	常勤職員計 11 人
3/27	年間振り返り・衛生管理について	常勤職員 11 人
3/16	年間の振り返り	非常勤職員
3/25～31	新任研修	2 年度新任職員 2 人

(2) 施設外研修

実施月日	実施内容	受講職員数
4/13	新任職員研修	中台、丸岡
4/22~23	唐池学園法人新任研修	園長、中台、丸岡
4/22	唐池学園法人新任研修	高田、佐藤
5/22	特定給食施設講習会	佐藤
6/10、7/19、2/	食育アレルギー	佐藤
6/17	親子の関わり(綾瀬市保育会主催)	川上、祖父江、高田、岩内、濱田、吉村
6/18 7/8	2歳児保育研修	中台
6/20	中堅保育士研修(綾瀬市保育会主催)	祖父江
6/24	救急救命法(綾瀬市保育会主催)	高田、濱田
6/26 7/1 7/8	幼児教育	祖父江
7/2, 17, 26	保健衛生、安全対策	高田
7/3	リトミック研修	吉村、丸岡、中台、濱田、難波
7/22 9/2	0歳児保育研修	丸岡
7/23 8/	施設見学	園長、祖父江、川上、吉村
7/27、29 8/22	子育て支援	北村
7/29 8/27 9/26	保育実践	高田
8/10	2歳児研修	濱田
8/30 9/4 9/10	子育て支援	祖父江
10/16, 17	乳児保育	園長、祖父江、川上、高田、濱田、難波、丸岡、中台、北村、吉村
11/20	幼保小連携	高田
11/20	園長・主任保育士研修(市保育会主催)	園長、吉村
1/30	障害児保育	園長、高田
2/19	食育(綾瀬市保育会主催)	祖父江、川上、高田、濱田、難波、丸岡、中台

○ 年間行事報告

月	行 事 内 容	
	施設内	施設外
4	入園進級式 クラス懇談会 内科検診 歯科検診 誕生会バイキング給食	まつ・さくら親子遠足
5	新入園児家庭訪問 クラス懇談会 避難訓練総合 尿検査 誕生会バイキング給食	以上児親子遠足 つぼみ保育園との交流保育 「じゃが芋掘り」
6	虫歯予防のはなし 誕生会バイキング給食 保育参観「じゃが芋掘り」 父母交流会「カレーパーティー」	
7	プール開き・花火教室 七夕まつり 夕涼み会 誕生会バイキング給食	
8	誕生会バイキング給食 まつ組お泊り保育	
9	引き渡し訓練 誕生会・バイキング給食	さくら・まつ組子どもの杜
10	内科検診 誕生会・バイキング給食	わくわく広場 つぼみとの交流保育 うめ・りんご組親子遠足 まつ・さくら組ハイキング「弘法山」
11	さつまいも掘り・収穫祭 リトミック公開保育 観劇 誕生会・バイキング給食	もも組歩き遠足 まつ組「大山親子登山」
12	保育参観「劇発表会」 父母交流会（豚汁パーティー） もちつき 誕生会・バイキング給食 クリスマス会	
1	どんど焼き みそ作り	
2	避難訓練総合 交通安全教室 豆まき お店屋さんごっこ 誕生会・バイキング給食 手作りおやつバイキング	
3	ひな祭り誕生会 交通安全教室 お別れバイキング給食 防犯教室 卒園式	マラソン大会
<p>その他</p> <p><毎月1回>…身体測定・リトミック・えいごであそぼう・避難訓練</p> <p><5月から随時>…保育参加</p> <p><10月～6月>…お弁当の日</p> <p><毎週1回>…園内開放</p>		

○ 全体の総括

様々なことに興味をもち意欲的に取り組み、根気よく続け可能性を伸ばせたか。コロナウイルス感染症の拡大防止のため年度の終わりに中止になった行事も多かったが、子どもたちは互いに切磋琢磨し、優しさを表し園生活を過ごしていた。登園自粛で日々少ない登園児数だが笑顔で過ごし、マスクや手洗いの大切さを理解し子ども達に学ぶところが大いにある。子どもの笑顔に負けないくらいの「笑顔で」子ども、保護者、他者への関わりをもち、自らに求める笑顔だけでなく、他者への笑顔があったかを今一度全職員で考える必要がある。

地域や法人、保護者の方々に助けられ1年が過ぎた。子どもと保護者目線を大切にする保育、子どもと保護者にとって安全な保育園には、まだまだ課題はあるが少しずつ前進したように思う。安全安心な保育の中で、子どもへの言動が、子どものお手本となっているか、普段の言動が虐待になっていないか、問いただす機会があり良かった。

皆様に支えていただきながら、職員が個々により良い保育園を目指す意識を持つ機会があったと思う。

○ 取り組みの結果

- ・ 保護者からの要望である駐車場通路階段に照明を設置でき、明るく安全になった。
- ・ 「一年中半袖・半ズボンで冬は寒い」という以前からの保護者要望に対し、これまでは、継続検討課題となっていたが、今年度、園内で協議を重ね、保護者会の正副会長のご協力を得て、半袖、半ズボンの体操着の下に長袖スパッツ等を身に着ける事ができるようになった。
- ・ 土曜日の保育の受け入れ数が、0～3人から10数名に増えた。今後も保護者の仕事の都合での希望保育は、職員の都合で断ることがないようにしていきたい。
- ・ 延長保育を保護者がますます依頼しやすい環境にしていきたい。
- ・ 安全安心な保育園とは、求められる保育園とは、保護者の声に寄り添いながらますます愛される保育園になるために、個々が考える機会が多かったと思う。
- ・ もみの木園に依頼して、気になる園児の担当保育士2名の実習体験を受け入れていただいた。広い視野で関わるなど学びのいい経験になったと思う。
- ・ 気になる5歳児の園児の就学に向けて、もみの木園の園長にアドバイスをいただき、市の教育委員会につなげられた。保護者の不安、学校への不信感も改善の方向に向かった。
- ・ 2人の主任が担任をもつ保育士になり、現場の今の状況が理解でき作成に必要な書類の見直しができた。
- ・ 初めて副主任という立場になった職員は多くの経験と学びがあったと思う。
- ・ 実習生の受け入れ数が多いが、就職につながらなかった。
- ・ 市社協等の学生の体験を受け入れていることで、保育に興味をもてるといい。
- ・ 今年度も児相が関わる親子がいる状況であった。親子の支援は終わりが無い。
- ・ 写真の業者をお願いすることになり、職員の業務の負担軽減になった。撮影方法など今後に向けて課題はある。
- ・ 保育料無償化にともない給食費の直接徴収の業務が増えた。口座引き落としの移行を進めているがまだ起動にのっていない。課題はまだ解決途中と考える。

○ 職員構成

令和2年3月31日現在

	施設長	主任保育士	保育士	栄養士	調理師	看護師	事務	その他
常勤	1	2	13	1	1	0	0	0
非常勤	0	0	8	0	1	1	1	0

嘱託医 茂木医師(内科) 桜井医師(歯科)

○ 定員等

令和2年3月31日現在

区分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
定員	10	20	20	20	20	20	110
入所数	10	21	24	21	25	21	122

○ 人材育成

1 人材育成にあたっての取組みの結果

(1) 会議

- ・ 以上児・未満児・給食関係(離乳食・アレルギー)会議・全体会議と行ってきた。法人の方々が参加してくださり、たくさんのご意見をいただいた。結果が出ないまま長時間過ぎていた会議が変わってきた。
- ・ 外部の会議に参加することもあり、それぞれいい経験をしたと思う。

(2) 研修

- ・ 研修に参加した職員が現場に報告する際、文書での回覧になっている。現場で活かせるにはまだ課題がある。
- ・ 保育士の資質向上につながる研修参加、他の施設、他の保育園の子どもへの関わり、広い視野と園運営を学べる機会がもっとあっても良かった。
- ・ 今年度も、園内研修で防犯・防災・心肺蘇生法・消火訓練などの研修を行った。お子さんをあずかる立場として大事な研修と考える。

2 研修実績報告

(1) 施設内研修

実施月日	実施内容	受講職員
6/12	AED心肺蘇生法(綾瀬市消防署)	常勤・非常勤職員
9/2	防災訓練	常勤・非常勤職員
9/25	防犯訓練指導	常勤・非常勤職員
11/25	消火・通報訓練	常勤・非常勤職員
4月～3月	楽器指導 お茶教室	松、桜園児と担任他 松・園児と担任

(2) 施設外研修

実施月日	実施内容	受講職員
4/22~4/23	法人・新任職員研修	藤岡
5/16	厚木保健福祉課主催・特定給食施設講習会	吉田
6/13	保育協議会行政説明・研修会	藤岡
6/17	算定基礎届事務説明会	木村（眞）・藤岡
6/17	市保育会・保育士研修	常勤・非常勤職員
6/20	市保育会・中堅保育士研修	伊津・藤岡
6/24	市保育会・初任保育士研修乳幼児救急法	登・緑
7/3	市保育会・中堅保育士研修リトミック研修	常勤・非常勤保育士
7/8	市保育会・保育士研修	常勤・非常勤保育士
7/24	法人・事務担当者会計研修	藤岡
7/27	愛慈会・講演会	藤岡
9/17	法人・中級職員研修	三澤・伊津・藤岡
9/19	保育会・園長研修	藤岡
10/21	県保育会・保育園利用者相談室研修会	藤岡
10/29	法人・新任職員研修	藤岡
11/1	ポピンズ、エキスパート研修マネジメント	伊津
11/1	厚木保健福祉課主催・特定給食施設講習会	増田（信）
11/7	ポピンズ、エキスパート研修マネジメント	伊津
11/7	社会保険事務講習会	藤岡
11/11	ポピンズ、エキスパート研修保護者支援子育て支援	猿倉
11/14	ポピンズ、エキスパート研修マネジメント	伊津
11/15	市・事業大会	常勤職員
11/20	市保育会・園長・主任研修	伊津・藤岡
11/22	福祉医療機構・子ども子育て支援事業経営セミナー	藤岡
11/27	ポピンズ、エキスパート研修保護者支援子育て支援	猿倉
1/30	児童発達支援センター・障がい児研修	猿倉・牛王・藤岡
2/13	県福利協会・事務研修会	藤岡
2/19	市保育会・偏食指導	常勤・非常勤職員
	ポピンズ、エキスパート研修等 申込をしていた研修は、コロナウイルス感染症の拡大防止のため不参加。 また、研修が中止または延期。	

○ 年間行事報告

月	行 事 内 容	
	施設内	施設外
4	入園,進級式・内科検診・保護者会総会・0～2歳児懇談会・子どもの日行事食	
5	警察による交通安全指導・年長尿検査・親子遠足下見・保護者役員会	
6	3～5歳児親子遠足・3～5歳児懇談会・3歳児クッキング・吉岡保育園との交流・保護者主催お楽しみ会	消防庁舎見学・吉岡保育園との交流
7	プール開き・消防クラブ任命式・花火指導・5歳児消防クラブ員任命式七夕誕生会・5歳児園内キャンプ・5歳児お泊り保育・すいか割・	綾瀬小学校児童来園 5歳児キャンプ(小学生参加) 社協・中高学生保育体験
8		社協・中高学生保育体験
9	防災、引き渡し訓練・年長ボディーペインティング・お店屋さんごっこ・保護者会役員会	さがみ野ホーム敬老会訪問4・5歳児警察緊急安全点検
10	保護者総会・内科健診・歯科検診・職員健康診断	運動会リハーサル、運動会(綾瀬小学校体育館) 綾瀬小学校運動会・チャイルドケアセンターとの交流ハロウィン参加
11	2歳児尿検査・内科健診・保護者会役員会・職員インフルエンザ予防接種	5歳児吉岡保育園の収穫祭に参加・2歳児親子遠足(こどもの杜)
12	お餅つき・クリスマス会・保護者会役員会・職員健康診断	発表会リハーサル、発表会(文化会館)
1	5歳児お茶教室初釜・どんど焼き・1、3歳児クッキング	発表会リハーサル 発表会(文化会館)
2	節分・郵便屋さんごっこ・給食バイキング・0～2歳児懇談会・3、4歳児クッキング・警察による交通安全教室・防火教室煙体験	5歳児お泊り保育(こどもの杜)・5歳児吉岡保育園との交流・新入園児面接・5歳児綾瀬小学校1年生との交流会
3	ひなまつり誕生会・5歳児とのお別れ会・2歳児クッキング・卒園式・旧保護者役員会、その他中止	綾瀬小学校との連絡会
その他	<p>【毎月1回】— 身体測定・避難訓練・誕生会</p> <p>【5月～3月保護者希望日】— 保護者保育士体験</p> <p>【4月～6月、9月～3月の月1日】— お弁当の日</p> <p>【月数回】— お茶教室(駒崎先生)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽器指導(堀一先生)・園庭開放(サロン) ・吉岡交流・基地チャイルドセンター交流 	

※ コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止の行事多数あり

令和1(平成31)年度 貴志園 事業報告書

1、全体の総括

職務職制や各規定、マニュアル等を理解して業務遂行できるよう取り組んでいるが、規定類等の整備だけではなく、場面ごとで直接指導していくことの重要性を痛感した1年であった。また、入所者の重大事故が発生し、検証委員会での再発防止に向けた取り組みとして入所利用時の受け入れの判断等についてのご指摘を踏まえ、支援場面の強化が必要である。創立45周年を迎え、園の歴史を事例集として発刊したが、これを教材として支援力の向上に生かし、組織の強化を図っていくきっかけとなればよいと考えている

2、取り組みの結果

- (1) 地域生活部門では、めくじりホームの移転が決まり、定員も充足できるなど計画通りに進めることができた。新ホーム建築に当たっての準備は大変な労を要したが、管理者の努力よって進めることができた。
- (2) 在宅支援部門は、放課後等デイサービスの運営強化として開設日を変更することによって利用率を増やすことができた。大きな混乱もなく進められたのは利用者への説明を何度も分けて行ったことが大きかったといえる。
- (3) 生活支援部門のカピーナについては、新規利用者の確保がうまく進まずにいたことから、今後はゆいまーるを窓口とし、管理者会議の中で新規受け入れの協議を行うこととした。コペルタは作業種目の拡大を目指したが、新規開拓まではいかなかった。しかし、下請け関係の受注の増加を図ることができた。
- (4) 未来予想図委員会における環境美化については、園内のハード面、園周辺の不要なものの撤去等を行った。環境美化面について後回しになりがちなため、委員会をとして計画的に行えるようにする。また、アセスメントの強化を図るために各事業の整理を行った。

3、職員構成

令和2年3月31日現在

	施設長	課長	係長	支援員	栄養士	看護師	調理員
常勤	4	4	7	17	2	1	1
非常勤				45		1	1

	事務員	合計
常勤	1	37
非常勤	2	49

4、定員等

令和2年3月31日現在

名称	カピーナ		コペルタ			第二椿	宮久保	にじいろ
	施設入所支援	短期入所	生活介護	就労継続B	就労移行支援	共同生活介護	放課後等DS	
定員	30	4	23	11	6	17	13	10
現員	29	2	24	11	5	17	13	31
定員外	0	0	1	0	0	0	0	21
合計	29	2	23+1	11	5	17	13	10+21

5、人材育成

(1) 研修実績報告

貴志園では下図のとおり、施設（法人）で企画運営して実施している研修と外部機関等が実施している研修へ派遣する形で研修機会の確保を行っている。

施設内研修については研修委員会が企画運営を行うもの、部署単位で実施するもの、研修参加者が企画をする研修と多様性を確保し、知識技術の向上だけでなく部署横断的な人材交流促進も図っている。

施設外研修については「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」等で定められた法定研修と貴志園のキャリアパス制度に基づく階層別研修、職員が自らの専門性向上を目的とし、研修選定から企画する自主研修とに大別される。研修後は復命書の提出だけでなく、伝達研修を実施することで学習効果を支援に活かす工夫も実施した。

なお、2月中旬以降については新型コロナウイルス感染拡大防止策等から研修の中止や延期、また派遣の中止等を実施した。

1) 内部研修

研修日	研修内容	受講職員
4月22日	法人新任職員研修	新人職員
6月15日、10月19日、 2月15日	貴志園全体研修	全職員対象
7月25日、9月26日、 1月27日	接遇研修	採用二年目までの常勤職員
H31年4月～R2年2月 (8月、3月は開催なし)	ケース検討会	全職員対象
その他	非常勤研修・期間職研修	各部署単位×2回

2) 外部研修

研修日	研修内容	人数
(入所)		
4月17日	新任福祉・介護施設職員合同研修会	1
4月22日	法人新人研修	2
6月17日、18日	相談支援従事者プレ研修	1
6月26日	新任職員人権研修	2
7月1日～10月18日(7回)	相談支援従事者初任者研修	1
7月22日、23日	全国知的障害関係施設長会議	1
8月1日、2日	実践セミナー(不器用さへの理解と支援)	1
8月3日、4日	基礎から学ぶ発達障害・知的障害	1
8月5日、6日	行動の問題の見方と対応の実際	1
8月6日、21日	チームリーダーキャリアパス対応生涯研修	2
8月21日、22日、23日	インターシップ研修	1
9月4日	サービス管理責任者更新研修	1
9月8日	ケアレク研修	1
9月9日、10月10日、30日	サービス管理責任者基礎研修	1
9月10日	初任者キャリアパス対応生涯研修	1
10月12日、13日	SSTファーストレベル研修	1
10月19日	実践セミナー(発達障害・知的障害がある子の感情と欲求)	1
10月25日	地域福祉推進課題研修	1

研修日	研修内容	人数
10月27日	衝動的な行動への理解と対応	1
10月27日	自閉症スペクトラムの科学的支援に向けて	1
10月29日	法人新任職員フォローアップ研修	2
11月5日	オンブズネットワーク交流研修会	1
11月7日、8日	コーチング研修	1
11月11日、12月、1月、2月	相談支援従事者現任研修	2
11月12日、13日、19日、20日	行動援護従事者養成研修	1
11月18日	福祉・介護職員処遇改善加算所得セミナー	1
12月16日	神奈川県障害福祉職員実践報告会	3
1月22日	支援困難な発達障害の人と向き合う	1
2月8日	社会福祉士の気軽な交流の場	1
2月12日	県央東地区中堅職員研修	1
2月13日	医師意見書研修	1
小計		38
(通所)		
4月17日	新任福祉・介護施設職員合同研修会	1
4月22日	法人新人研修	1
5月16日	特定給食施設講習会	2
5月27日、28日	相談支援従事者プレ研修	1
6月20日	安全運転管理者法定講習	1
6月26日	新任職員人権研修	2
7月3日、4日	強度行動障害支援者養成基礎研修	1
7月10日	関東地区知的障害福祉関係大会	1
7月12日、16日	初任者キャリアパス対応生涯研修	1
7月10日	関東地区知的障害福祉関係大会	1
7月25日	フロー理論	1
8月1日、2日	てんかん基礎講座	1
8月3日、4日	基礎から学ぶ発達障害・知的障害	1
8月20日～23日(4回)	フォークリフト技能講習	1
9月10日	初任者キャリアパス対応生涯研修	1
9月19日、20日	強度行動障害支援者実践研修	1
10月4日	神奈川県食品の適正表示推進講習会	1
10月5日	自閉症セミナー	1
10月29日	法人新任職員フォローアップ研修	1
11月12日	HACCPの考え方を取り入れた衛生管理講習会	1
11月13日	障害支援区分認定調査員研修	1
11月26日	サービス管理責任者更新研修	1
12月4日～6日	リスクマネージャー養成研修会	1
1月12日	拘縮予防につなげるポジショニング	1
2月1日	食生活と植物油栄養に関する講習会	1
2月3日	食品衛生責任者講習会」	1
2月3日	就労定着セルフケアトレーニング	1
小計		29

研修日	研修内容	人数
(グループホーム)		
5月30日	支援スタッフ部会	1
5月30日	成年後見制度利用促進研修	2
7月10日	関東地区知的障害福祉関係大会	1
7月23日	障害者グループホーム職員研修	1
8月21日、22日、23日	インターシップ研修	1
8月21日～11月19日(4回)	スーパーバイザー研修	1
8月27日	苦情解決研修	1
9月9日、10月10日、30日	サービス管理責任者基礎研修	1
9月24日、10月1日、15日	相談援助研修	1
10月2日	サービス管理責任者更新研修	1
11月21日	障害者グループホーム職員研修	1
12月17日、18日	サービス管理責任者補足研修	1
1月28日	災害を忘れない、改めて考える平常時の備え	1
2月3日	神奈川県福祉サービス事業者、指導者講習会	1
小計		15
(ゆいま～る)		
4月22日	法人新人研修	1
6月20日、21日、24日	就業支援基礎研修	1
7月5日、6日	地域移行・定着支援、専門コース別研修	1
7月10日	関東地区知的障害福祉関係大会	1
7月20日	ケアマネジメントスキルアップ研修	1
7月10日	関東地区知的障害福祉関係大会	1
8月3日、4日	基礎から学ぶ発達障害・知的障害	1
10月29日	法人新任職員フォローアップ研修	1
1月22日	行動障害の理解と対応	1
2月3日	神奈川県福祉サービス事業者、指導者講習会	1
小計		10
(にじいろ)		
8月26日	ファシリテーター研修	1
2月7日	神奈川県福祉サービス事業者、指導者講習会	1
小計		2
(総務部)		
6月27日	事務研修会	1
7月10日	関東地区知的障害福祉関係大会	1
9月11日	事務研修会	1
11月9日	発達障害の理解と支援	1
11月18日	福祉の仕事、学び直し研修	1
12月26日	事務研修会	1
小計		6
合計		100人

6、年間行事報告

月	行 事 内 容	
	施設内	施設外
4	花見 (4/3) 自治会 (4/3)	
5		
6	自治会 (6/5)	フェスタ (6/1) グループレク (社会体験支援) (6/6)
7	大掃除 (7/13) 心肺蘇生法 (7/26) 災害備品組み立て (7/20)	グループレク (社会体験支援) (7/14)
8	自治会 (8/7)	グループ旅行 (社会体験支援) (8/13~14)
9	総合防災訓練 (9/6) 健康診断 (9/6) しらさぎ祭 (9/22) 害虫駆除	グループレク (社会体験支援) (9/8)
10	自治会 (10/2)	
11	インフルエンザ予防接種 心肺蘇生法 (11/15)	グループレク (社会体験支援) (11/10) グループ旅行 (社会体験支援) (11/30~12/1)
12	餅つき (12/4) 自治会 (12/4) 大掃除 (12/13) クリスマス会 (12/20) 忘年会 (12/28)	グループ旅行 (社会体験支援) (12/31~1/1)
1		グループレク (社会体験支援) (1/12)
2	節分 (2/5) 自治会 (2/5)	グループレク (社会体験支援) (2/10)
3	総合防災訓練 (3/3) ひな祭り (3/3) 自治会 (3/4) 健康診断 (3/21) 災害備品組み立て (1/18) 害虫駆除	